

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
「パインブリッジ米国優先REITファンド 2015-05 (為替ヘッジあり) / (為替ヘッジなし)」は、信託約款に基づき、2019年12月30日をもちまして償還を迎えました。当ファンドは主として米国で上場されている不動産投資信託および不動産投資法人 (REIT) が発行する、優先証券 (優先REIT) を実質的な主要投資対象とし、安定的な収益の確保を図りつつ、中長期的に信託財産の着実な成長を目指しました。また、〈為替ヘッジあり〉は、実質組入れの外貨建て資産について、原則として為替のフルヘッジを行いました。〈為替ヘッジなし〉は、原則として為替ヘッジを行いませんでした。当作成対象期間もこれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況および償還内容をご報告申し上げます。

長い間ご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

当作成期の状況

<為替ヘッジあり>

償還価額 (当作成期末)	10,033円58銭
純資産総額 (当作成期末)	1,406百万円
騰落率 (当作成期)	△1.1%
分配金合計 (当作成期)	0円

<為替ヘッジなし>

償還価額 (当作成期末)	9,925円64銭
純資産総額 (当作成期末)	342百万円
騰落率 (当作成期)	0.7%
分配金合計 (当作成期)	0円

(注) 騰落率は収益分配金 (税込み) を再投資したものとみなして計算しています。

当ファンドは、信託約款において運用報告書 (全体版) に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。右記<お問い合わせ先>ホームページの「ファンド一覧」の「償還ファンド一覧」から当ファンドのファンド名称を選択することにより、当ファンドのページにおいて運用報告書 (全体版) を閲覧およびダウンロードすることができます。運用報告書 (全体版) は、受益者のご請求により交付されます。運用報告書 (全体版) をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

交付運用報告書 満期償還

パインブリッジ 米国優先REITファンド 2015-05 (為替ヘッジあり) / (為替ヘッジなし) <愛称: マンハッタン2(為替ヘッジあり) / (為替ヘッジなし)>

単位型投信 / 海外 / 不動産投信

第10作成期
(2019年9月21日～2019年12月30日)
第18期 (決算日: 2019年12月20日)
第19期 (償還日: 2019年12月30日)



パインブリッジ・インベストメンツ株式会社
〒100-6813 東京都千代田区大手町一丁目3番1号 J Aビル

お問い合わせ先・・・投資信託担当

電話番号 / 03-5208-5858

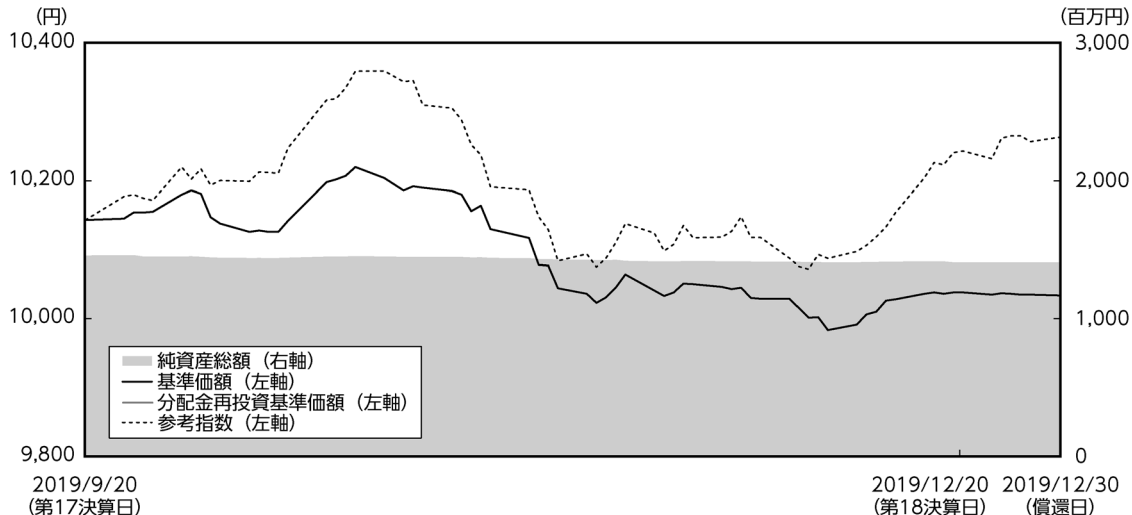
(受付時間 / 9:00～17:00 (土、日、祝休日を除く))

ホームページ / <https://www.pinebridge.co.jp/>

運用経過 (2019年9月21日～2019年12月30日)

基準価額等の推移

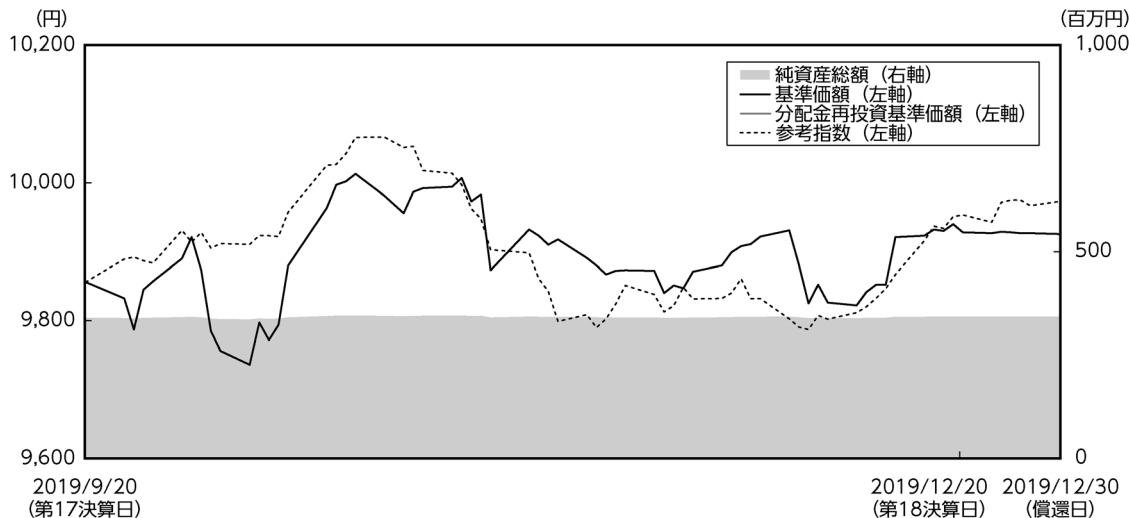
<為替ヘッジあり>



第18期首：10,143円
 償還日：10,033円58銭
 (作成対象期間中の既払分配金：0円)
 騰落率：△1.1% (分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。なお、当ファンドは作成対象期間中の既払分配金がありませんので、分配金再投資基準価額と基準価額は同一です。
 ※当ファンドは単位型投信ですので実際には分配金を再投資することはできません。また、課税条件等を考慮しておりませんので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
 ※参考指数はICE BofAメリルリンチ・優先リート・インデックス（米国ドルベース）です。基準価額への反映を考慮して前営業日の値を採用しています。なお、為替ヘッジコストは加味していません。作成期首の基準価額をもとに指数化しています。

<為替ヘッジなし>



第18期首 : 9,856円
償還日 : 9,925円64銭
(作成対象期間中の既払分配金 : 0円)
騰落率 : 0.7% (分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。なお、当ファンドは作成対象期間中の既払分配金がありませんので、分配金再投資基準価額と基準価額は同一です。
※当ファンドは単位型投信ですので実際には分配金を再投資することはできません。また、課税条件等を考慮しておりませんので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
※参考指数はICE BofAメリルリンチ・優先リート・インデックス(米国ドルベース)です。基準価額への反映を考慮して前営業日の値を採用しています。なお、為替ヘッジコストは加味していません。作成期首の基準価額をもとに指数化しています。

基準価額の主な変動要因

<為替ヘッジあり>

当ファンドの投資対象である「パインブリッジ米国優先REITマザーファンド」を通じて保有している米国優先REITのインカム収入を得られたことはプラス要因となったものの、償還を迎えるにあたり徐々に保有している米国優先REITを売却したことや為替ヘッジコストなどの影響から、基準価額は下落しました。

<為替ヘッジなし>

当ファンドの投資対象である「パインブリッジ米国優先REITマザーファンド」を通じて保有している米国優先REITのインカム収入を得られたことに加え、為替市場で円安米国ドル高となったことなどが主なプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

<パインブリッジ米国優先REITマザーファンド>

当ファンド保有の米国優先REITの価格が上昇したこと、保有している米国優先REITのインカム収入を得られたこと、更に為替市場で円安米国ドル高となったことなどが主なプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

1万口当たりの費用明細

<為替ヘッジあり>

項目	第18期～第19期 (2019.9.21～2019.12.30)		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	41円	0.404%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,124円です。
(投信会社)	(20)	(0.197)	委託した資金の運用、交付運用報告書等の作成、ファンドの監査等の対価
(販売会社)	(20)	(0.197)	交付運用報告書各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(1)	(0.009)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
売買委託手数料	2	0.022	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
(投資信託証券)	(2)	(0.022)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	0	0.001	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
(投資信託証券)	(0)	(0.001)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0.003	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(0)	(0.003)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転に要する費用
合計	43円	0.430%	

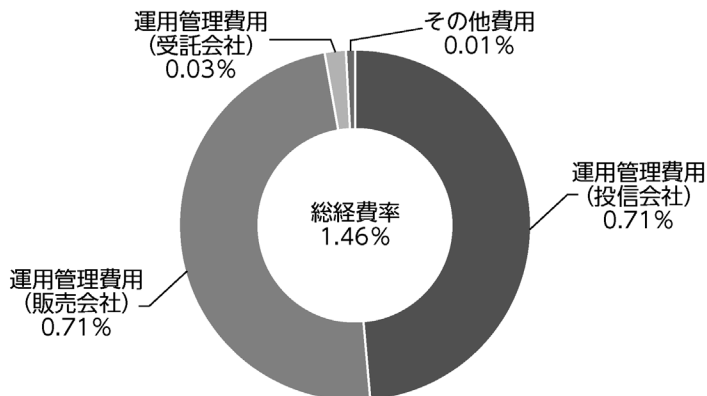
※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。また、各項目ごとに円未満は四捨五入しています。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

※比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※消費税は報告日の税率を採用しています。

<参考情報> 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除きます。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.46%です。



※費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

※各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値です。

※上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<為替ヘッジなし>

項目	第18期～第19期 (2019.9.21～2019.12.30)		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	40円	0.404%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,931円です。
(投信会社)	(20)	(0.197)	委託した資金の運用、交付運用報告書等の作成、ファンドの監査等の対価 交付運用報告書各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	(20)	(0.197)	
(受託会社)	(1)	(0.009)	
売買委託手数料	2	0.021	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
(投資信託証券)	(2)	(0.021)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	0	0.001	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
(投資信託証券)	(0)	(0.001)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0.003	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(0)	(0.003)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転に要する費用
合計	42円	0.429%	

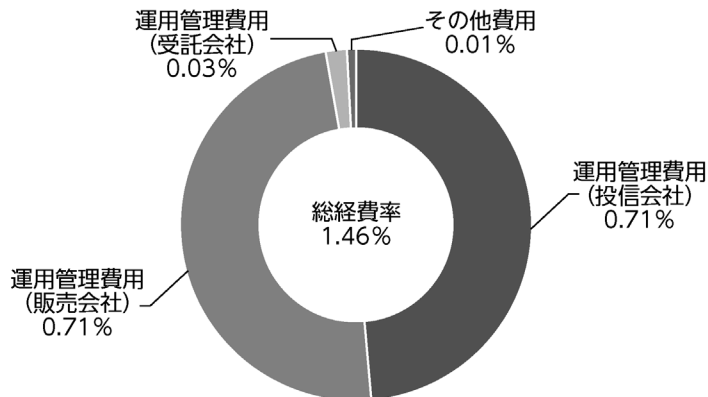
※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。また、各項目ごとに円未満は四捨五入しています。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

※比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※消費税は報告日の税率を採用しています。

<参考情報> 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除きます。)を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.46%です。



※費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

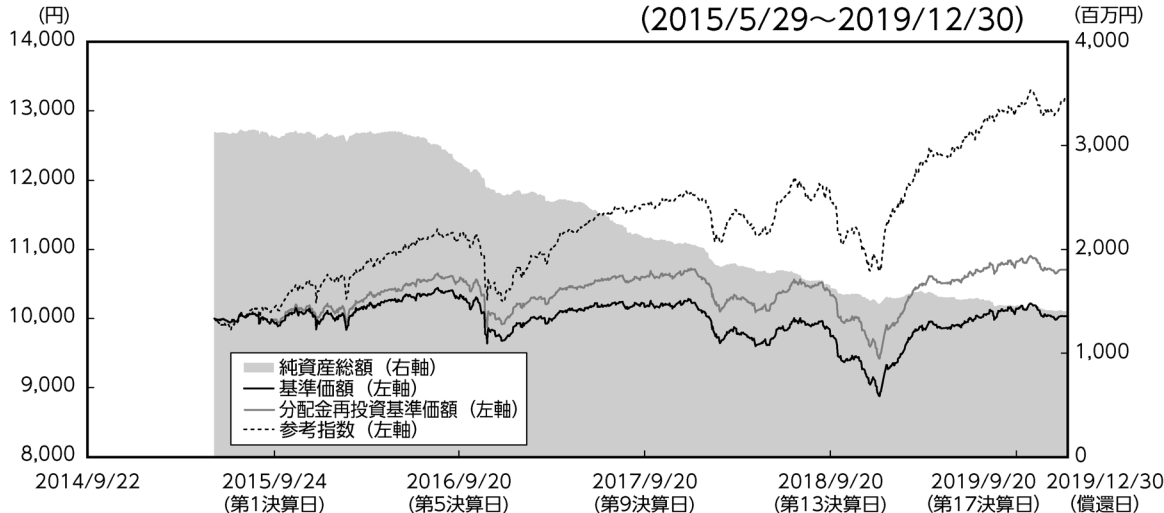
※各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値です。

※上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

<為替ヘッジあり>



※分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※当ファンドは単位型投信ですので実際には分配金を再投資することはできません。また、課税条件等を考慮しておりませんので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

※当ファンドは、設定日から5年間経っていませんので、設定来の推移を表示しています。

※参考指数はICE BofAメリルリンチ・優先リート・インデックス（米国ドルベース）です。基準価額への反映を考慮して前営業日の値を採用しています。なお、為替ヘッジコストは加味していません。設定日の基準価額をもとに指数化しています。

※参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

	2015/9/24 決算日	2016/9/20 決算日	2017/9/20 決算日	2018/9/20 決算日	2019/9/20 決算日	2019/12/30 償還日
基準価額 (円)	9,939	10,285	10,169	9,749	10,143	10,033.58
期間分配金合計(税込み) (円)	50	200	170	170	60	0
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	△0.1	5.5	0.6	△2.5	4.7	△1.1
参考指数の騰落率 (%)	1.5	9.7	4.5	0.7	11.1	1.2
純資産総額 (百万円)	3,085	2,833	2,107	1,635	1,457	1,406

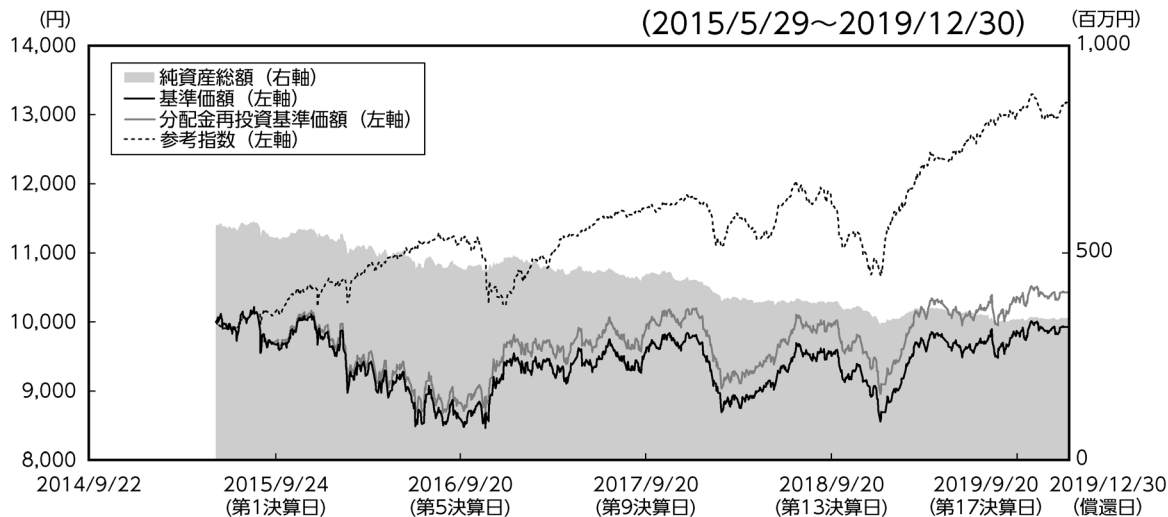
※2015/9/24決算日の騰落率は、設定日との比較を表示しています。

※2019/12/30償還日の騰落率は、2019/9/20との比較を表示しています。

●参考指数に関して

参考指数のICE BofAメリルリンチ・優先リート・インデックス（米国ドルベース）は、ICEの指数であり、同社の許可を得て使用しています。ICEは同社の指数を現状有姿で提供し、関連もしくは派生するデータを含め、適合性、品質、正確性、適時性及び／または完全性を保証せず、またその使用についていかなる責任も負いません。またパインブリッジ・インベストメンツ株式会社及び同社の商品やサービスにつき後援、支持、推奨するものではありません。

<為替ヘッジなし>



※分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※当ファンドは単位型投信ですので実際には分配金を再投資することはできません。また、課税条件等を考慮しておりませんので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

※当ファンドは、設定日から5年間経っていませんので、設定来の推移を表示しています。

※参考指数はICE BofAメリルリンチ・優先リート・インデックス（米国ドルベース）です。基準価額への反映を考慮して前営業日の値を採用しています。なお、為替ヘッジコストは加味していません。設定日の基準価額をもとに指数化しています。

※参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

	2015/9/24 決算日	2016/9/20 決算日	2017/9/20 決算日	2018/9/20 決算日	2019/9/20 決算日	2019/12/30 償還日
基準価額 (円)	9,669	8,593	9,556	9,505	9,856	9,925.64
期間分配金合計(税込み) (円)	50	200	70	90	50	0
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	△2.8	△9.2	12.0	0.4	4.2	0.7
参考指数の騰落率 (%)	1.5	9.7	4.5	0.7	11.1	1.2
純資産総額 (百万円)	536	463	446	379	340	342

※2015/9/24決算日の騰落率は、設定日との比較を表示しています。

※2019/12/30償還日の騰落率は、2019/9/20との比較を表示しています。

投資環境について

<米国優先REIT市場>

当作成期の米国優先REIT市場は小幅上昇しました。作成期首から10月中旬までは米中貿易協議の進展期待に伴う市場のリスク選好の動きの中、堅調に推移しました。しかしその後、米国の長期金利の上昇などが嫌気され軟調な展開となりましたが、作成期末にかけては、米中貿易協議の第1段階の合意などを好感し再び上昇しました。

<為替市場>

円は米国ドルに対して下落しました。作成期首は米国の一部経済指標の悪化などを背景にやや円高米国ドル安となりましたが、10月中旬以降は、米中貿易協議の進展期待や、米長期金利の上昇、更に世界的に株式市場が堅調に推移したことなどに伴う市場のリスク選好姿勢の強まりなどを受けて円安米国ドル高が進行しました。

ポートフォリオについて

<為替ヘッジあり>

当ファンドの運用方針に基づき運用を行いました。2019年12月30日の当ファンドの償還に向けてポートフォリオの現金化を図りました。

<為替ヘッジなし>

当ファンドの運用方針に基づき運用を行いました。2019年12月30日の当ファンドの償還に向けてポートフォリオの現金化を図りました。

<パインブリッジ米国優先REITマザーファンド>

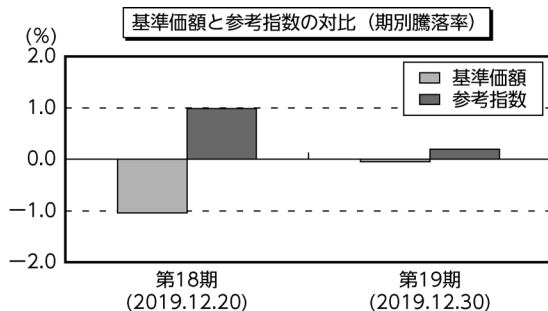
当ファンドの運用方針に沿って、発行体、業種などを考慮したポートフォリオを構築しました。

ベンチマークとの差異について

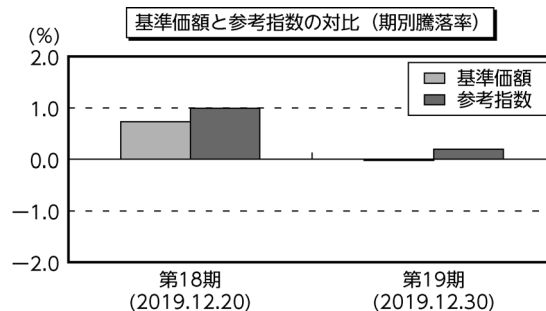
当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額（分配金再投資基準価額）と参考指数の騰落率の対比です。なお、参考指数は米国ドル建てであり、当ファンドの運用成果と連動するものではありません。

<為替ヘッジあり>



<為替ヘッジなし>



分配金について

<為替ヘッジあり>

当作成期の収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間を勘案して第18期0円（元本1万口当たり課税前）とさせていただきます。なお、分配に充てなかった収益につきましては、信託財産中に留保し、元本部分と同一の運用を行うことといたしました。

<為替ヘッジなし>

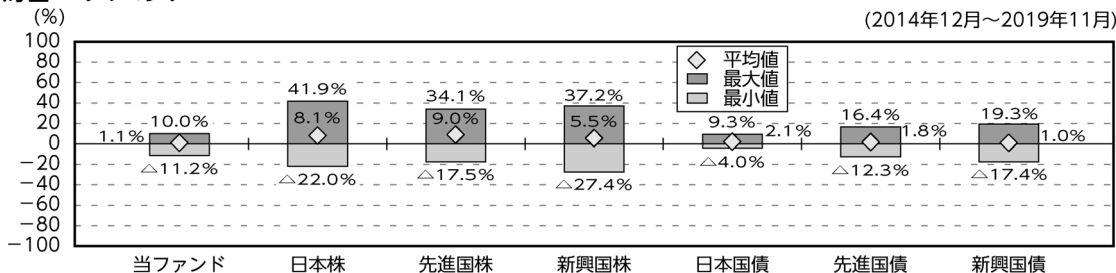
当作成期の収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間を勘案して第18期0円（元本1万口当たり課税前）とさせていただきます。なお、分配に充てなかった収益につきましては、信託財産中に留保し、元本部分と同一の運用を行うことといたしました。

当ファンドの概要

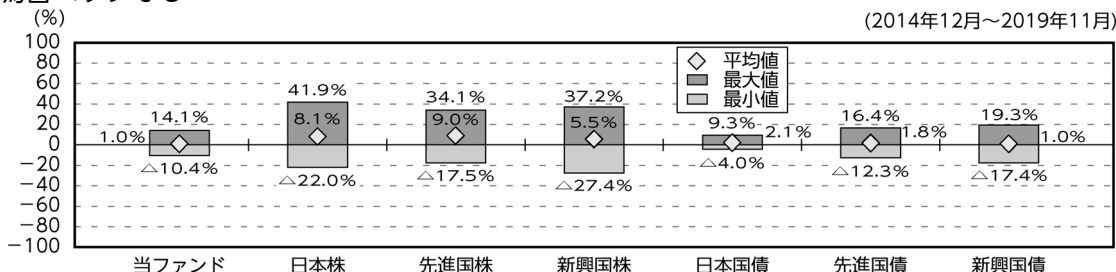
商品分類	単位型投信／海外／不動産投信	
信託期間	2015年5月29日から2019年12月30日まで	
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> ・「パインブリッジ米国優先REITマザーファンド」（以下、「マザーファンド」といいます。）への投資を通じて、米国で上場されている不動産投資信託および不動産投資法人（REIT）が発行する、優先証券（優先REIT）を実質的な主要投資対象とし、安定的な収益の確保を図りつつ、中長期的に信託財産の着実な成長を目指します。 ・マザーファンドの運用にあたっては、パインブリッジ・インベストメンツ・エルエルシー（PineBridge Investments LLC）に外貨建て資産の運用に関する権限を委託します。 ・2018年5月29日以降に、基準価額（支払済の収益分配金を含みません。）が10,250円以上となった場合には、実質的に保有している優先証券（優先REIT）を売却し安定運用に切り替え、速やかに繰上償還を行います。 <p><為替ヘッジあり></p> <ul style="list-style-type: none"> ・為替変動リスクの低減を図るため、原則として為替のフルヘッジを行います。 <p><為替ヘッジなし></p> <ul style="list-style-type: none"> ・原則として為替ヘッジを行いません。 	
主要投資対象	為替ヘッジあり	マザーファンドを主要投資対象とします。
	為替ヘッジなし	
	マザーファンド	米国で上場されている不動産投資信託または不動産投資法人（REIT）が発行する、優先REITを主要投資対象とします。
運用方法	為替ヘッジあり	<ul style="list-style-type: none"> ・投資信託証券への実質投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建て資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	為替ヘッジなし	
	マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> ・投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建て資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎年3、6、9、12月の各20日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

<参考情報> 代表的な資産クラスとの騰落率の比較

<為替ヘッジあり>



<為替ヘッジなし>



※すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

※上記グラフは、2014年12月~2019年11月の5年間に於ける1年騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。なお、当ファンドは2015年5月29日設定のため、2016年5月から2019年11月までの平均値・最大値・最小値を表示しています。

※上記の騰落率は直近月末から60ヵ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

※当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

●各資産クラスの指数

日本株：東証株価指数 (TOPIX) 配当込み

先進国株：MSCIコクサイ・インデックス (配当込み・円ベース)

新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み・円ベース)

日本国債：NOMURA-BPI国債

先進国債：FTSE世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)

新興国債：JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド (ヘッジなし・円ベース)

※海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

東証株価指数 (TOPIX) 配当込みは、株式会社東京証券取引所の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、株式会社東京証券取引所が有しています。

MSCIコクサイ・インデックス (配当込み・円ベース) およびMSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み・円ベース) は、MSCI Inc.が開発した指数で、同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

NOMURA-BPI国債は、野村證券株式会社が作成している指数で、同指数に関する知的財産権その他一切の権利は、野村證券株式会社に帰属しています。また、野村證券株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負うものではありません。

FTSE世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより算出および公表されている債券指数であり、同指数に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド (ヘッジなし・円ベース) は、J.P. Morgan Securities LLCが算出・公表する指数で、同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容 (2019年12月30日現在)

<為替ヘッジあり>

償還日現在における有価証券等の組入れはありません。

純資産等

項 目	第18期末	第19期末
	2019年12月20日	2019年12月30日
純資産総額	1,406,676,738円	1,406,093,848円
受益権総口数	1,401,387,842口	1,401,387,842口
1万口当たり基準価額	10,038円	—
1万口当たり償還価額	—	10,033円58銭

※当作成期間 (第18期～第19期) 中における解約元本額は35,078,814円です。

<為替ヘッジなし>

償還日現在における有価証券等の組入れはありません。

純資産等

項 目	第18期末	第19期末
	2019年12月20日	2019年12月30日
純資産総額	342,512,002円	342,432,194円
受益権総口数	344,997,767口	344,997,767口
1万口当たり基準価額	9,928円	—
1万口当たり償還価額	—	9,925円64銭

※当作成期間（第18期～第19期）中における解約元本額は0円です。

組入ファンドの概要

パインブリッジ米国優先REITマザーファンドの組入資産の内容（2019年12月20日現在）

●基準価額の推移



●1万口当たりの費用明細

項目	
売買委託手数料	4円
(投資信託証券)	(4)
有価証券取引税	0
(投資信託証券)	(0)
その他費用	1
(保管費用)	(1)
(その他)	(0)
合計	5円

※基準価額の推移、組入上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分、1万口当たりの費用明細は、組入マザーファンドの直近の決算日現在のものです。なお、費用項目については3~4ページの注記をご参照ください。

※運用経過については、運用報告書（全体版）をご参照ください。

●組入上位銘柄

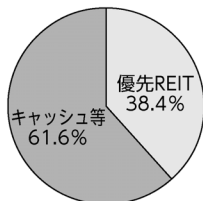
(組入銘柄数：28銘柄)

銘柄	資産	国	通貨	比率(%)
PS BUSINESS PARKS INC	優先REIT	米国	米国ドル	3.1
OFFICE PTY INCOME TRST	優先REIT	米国	米国ドル	3.1
CITY OFFICE REIT	優先REIT	米国	米国ドル	2.4
NATIONAL STORAGE AFFILIA	優先REIT	米国	米国ドル	1.8
ANNALY CAPITAL MGMT	優先REIT	米国	米国ドル	1.8
NATIONAL RETAIL PROP INC	優先REIT	米国	米国ドル	1.8
INVESCO MORTGAGE CAPITAL	優先REIT	米国	米国ドル	1.8
DIGITAL REALTY TRUST INC	優先REIT	米国	米国ドル	1.7
BROOKFIELD PTY REIT INC	優先REIT	米国	米国ドル	1.7
PS BUSINESS PARKS INC	優先REIT	米国	米国ドル	1.7

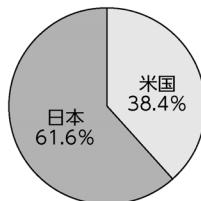
※比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

※全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

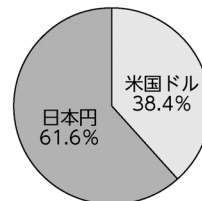
●資産別配分



●国別配分



●通貨別配分



※比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。